

第4回そだつ部会会議録

日 時	2014年10月1日(水) 10:00~12:00
場 所	地域連携交流施設
出 席 者	林、高津、安川、内海、成松、浅原、西山、日野、政本、山口、
テ ー マ	2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内 容	<p>2、協議課題</p> <p>○「なぜ? どうして? 困り事にお答えします」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者3名(10月1日現在) ・質問①知的障害があつて理解することは難しいが、視覚的にアプローチすると出来ることもあるので、伸ばせるところは伸ばしていきたい。将来に向けて(就職)支援学校での教育にプラスして家庭での教育で何をすればいいか、もしあれば教えてほしい →回答者:教育委員会(一般的なこと) 東はりま特別支援学校(担任の様子を聞いて、少し具体的なこと) 先輩ママ(経験を踏まえて、話せる事) ・質問②性について、いつ頃どのように教えていったらいいか知りたい →回答者:NPO法人(それぞれの年齢に応じた一般的な対応の仕方) 東はりま特別支援学校(学校での取り組み) 先輩ママ(経験を踏まえて、話せる事) ・質問③早口が治らない →回答者:すこやか環境グループ(STに確認して、一般的なアドバイス) 東はりま特別支援学校(学校での取り組み、担任の様子も聞く) ・質問④自己肯定感が低い →回答者:全員 ・質問⑤「嫌だ」「行きたくない」「やりたくない」をどこまで認めるか分からない →回答者:全員 ・質問⑥毎回同じ事が言えない(「今日はもういい」と言ってしまう) →回答者:全員 <p>○放課後や余暇活動の支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「交通安全教室 in 東播自動車教習所」 参加者0名 <p>○次回「かけはし書き方教室」について</p> <p>第2回かけはし書き方教室の日程及び内容</p> <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かけはし」の広報をすこやか環境グループや子育て支援センターで行うのは、難しい ・「かけはし」の活用は、今後変わっていくのではないかと ・学校の資料や健診時の資料を、かけはしと一緒に保管してもらえるようにすればいいのではないかと ・2月後半か3月上旬に「かけはし書き方教室」開催予定。次回部会で日程決める

交流会の日程及び内容

意見

- ・「かけはしの書き方教室」後に交流会（座談会）を設けて、交流会単独の日程を設けない

○「かけはし」見直し

改編作業の検討 参考資料：就学前（小学校・東はりま特別支援学校）提出書類

- ・就学前健診時に教育相談会場は作っているが、なかなか利用は少ない
- ・就学前に「かけはし」を手にする人は少ないのではないか
- ・発達障害は小3ぐらいから、困り事が出てきて保護者が意識しだす
- ・今後「かけはし」は改編に重点をおいて、周知などは持続していく
- ・母子手帳のページを増やして、対応が出来ないか
→全国統一なので、予算もあるので難しい
- ・「かけはし」がマイナスイメージにならない啓発が必要ではないか
→保護者や支援者からのプレゼントであることを周知することが必要

2、その他

○ワークショップ：10月10日（金）10：00～ 播磨町役場 ABC 会議室

○全体会：8月1日（金）「播磨町はそだちやすい?!くらしやすい?!はたらきやすい!？」

参加者：35名

○くらす部会：お泊り会①8月1日～2日 参加者：3名

②10月17日～18日 ③10月31日～11月1日 予定

○はたらく部会：8月3日（日）「はたらくみんなのお茶会」参加者：24名

9月25日（木）はたらく現場見学会（住友精化）参加者：15名

○蓮池小学校区避難訓練及び福祉避難所訓練：平成27年2月22日（日）開催予定

○次回推進会議 各部会の2名代表で推進会議において発表予定

全体会 3月上旬予定 災害ゲームを予定

○ホームページ開設

3、次回開催日の調整

平成26年12月3日（水）10：00～12：00

場所：地域連携交流施設